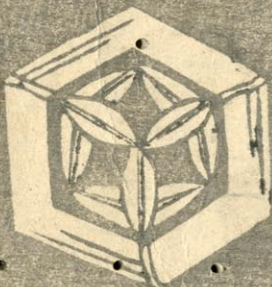


淨瑠璃大系圖

中



淨瑠璃大系圖卷之中

竹本筆太夫小鷹鳴翁考
近松狂言堂春翠子訂

○豐竹新太夫

是より以下之祖系を去り越前掾門人なり
享保十二年午二月初九日十九年寅三月

江戸肥前座開張元年中受領者味杉次郎系の
樹正と改名

豐竹文太夫

豐竹和泉太夫

淨瑠璃大系圖

豊竹河内太夫

キヤリかどりの之程

豊竹三輪太夫

享保八卯年三月三日初座後小竹中

内通をまへと改名寛延之辰年十月月
受領竹中右衛門又曰四年歴代を和振る系宗貫と
改名有隣軒と号と之祖内通をまへなり
○新座を二痛去吏門人多多助混乱を察し別小改め
後席小記と

豊竹伊太夫

之祖竹中義を吏門人墜要茂を吏の
子子あや合初座をまへとより享保十八

年四月初座寛延二年己九月受領竹中
初座を和振る系宗貫と改名之祖竹中義を吏門人墜要茂を吏の
子子あや合初座をまへとより享保十八

豊竹若太夫

二代目ナリ
崎を吏改

豊竹駒太夫

幼代

豊竹鐘太夫

京五ノ改

豊竹喜作太夫

豊竹岡太夫

豊竹辻太夫

二代目ナリ時を吏改ハ重を吏又改
銭を吏トシ

豊竹伊豆太夫

豊竹時太夫

是より下二代目ナリ吏門人
かた五改

豊竹八重やえ太夫

平家流

豊竹時とき太夫

残至

豊竹よ太夫

三日目なり教を改

豊竹房ふさ太夫

京守改

豊竹いそ太夫

庄吉

豊竹そま太夫

後小上総守と改

豊竹鐘かね太夫

上町

豊竹君きみ太夫

京土加改

豊竹君太夫

君を文門人初を改

豊竹勢せ太夫

幼君を文門人

豊竹八重やえ太夫

尾吉改を文門人
八尾を改

豊竹 計太夫

口上吾々々改時を又又
改 ち年より

豊竹 以太夫

ち年以を又口人下口日
吾を又改時を又改
又味より

豊竹 磯太夫

豊竹 久太夫

豊竹 成太夫

頼以を又口人

豊竹 家太夫

口上

豊竹 柴太夫

銭私時を又口人

豊竹 町太夫

豊竹 八重太夫

平云傍公を又口人
漢を又改

豊竹 林太夫

漢のを又口人漢を又改

豊竹 八重太夫

漢林麻を又口人下口日
余を又改

豊竹 湊太夫

許和佐を又改

豊竹 三水太夫

豊竹 攝太夫

余八を又口人下口日

豊竹薰太夫うき

豊竹八尾太夫やま

豊竹久米太夫

豊竹組太夫

是より下岡を主人
うが

豊竹頼太夫

果屋

豊竹弥太夫や

紙屋接小作本と改

豊竹春太夫はる

町大夫改稱とをとり

豊竹塚太夫つた

筆五

豊竹む太夫

江戸

豊竹七太夫

江戸

豊竹大太夫

竹園

2

豊竹菊太夫

豊竹岸太夫

竹本岡太夫

竹本千賀太夫

竹本友太夫

竹本文字太夫

竹本弥太夫

是より下孫をまひん

二代目破をまひん
長七とよ平のみ

竹本筆太夫

竹本錦太夫

竹本鐘太夫

竹本絹太夫

竹本源太夫

竹本千代太夫

竹本鐘太夫

千代をまひん

天忠

倉をまひん

大い

大源

是より下筆をまひん

祖をまひん

竹本十七とふ太夫

竹本綾あや太夫 戶

竹本茂太夫

竹本源太夫

竹本筑後ちくご太夫 菅左史改

竹本要りかめ太夫

竹本綿ちん太夫 戶

竹本儀いぎ太夫 筆戶左史改

竹本入太夫 京州養子

竹本錦にしん水太夫 泉又改

竹本常盤とこぎは太夫 泉又改

竹本米よみ太夫 塲

竹本紀國太夫

竹本カリ太夫

源喜多門人

竹本喜キ太夫

同上

竹本ハ雛太夫

筆戸破多門人

竹本七太夫

同上

竹本ハ品太夫

源喜多門人

竹本桂キ太夫

同上

竹本三木太夫

祖持を主人

竹本民太夫

日上

竹本要太夫

平の弥を主人

竹本弥太夫

漢方ま改破をま又改

竹本由良太夫

竹本勝太夫

竹本八十太夫

竹本小松太夫

是より以下漢方ま主人

竹本富士太夫

竹本矢筈太夫

豊竹組太夫

うづ組をま門人
江戸文字をま改

豊竹組太夫

江戸組をま門人
又字をま改

豊竹駒太夫

二代目人

豊竹麓太夫

初代駒をま門人かゆとと
寛政の流乃名人

豊竹十七太夫

是より下は名や林をま門人

豊竹芳太夫

豊竹芥太夫

豊竹巴太夫

助達よりち好名と号をま下寺町
抄り手小暮あり

豊竹和泉太夫

豊竹伊勢太夫

豊竹八重太夫

拙をま改有る名とと

洋景閣中
豊竹生駒太夫

娘を更改

豊竹三光齋

有子公をを改門人

豊竹要太夫

是より以下巴を改門人
京

豊竹咲太夫

秀を更改

豊竹駒太夫

後を更改後小女駒を駒と云

豊竹巴勢太夫

豊竹町太夫

豊竹頼太夫

侍を更改

豊竹巴太夫

二代目之若を更改

豊竹小野太夫

豊竹巴太夫

指を更改後を又改咲太夫改

豊竹錦翁軒

錦を更改
係丹る若より

竹本峯太夫

是より以下後咲を改門人

竹本勝太夫

竹本綾太夫
竹本辰太夫

豊竹いさご母太夫
豊竹和太夫

豊竹いさご三五太夫

豊竹いさご若太夫
是下三代目巴左衛門
富太夫改 美作

豊竹伊太夫

豊竹いさご鞆太夫

豐竹鳳雄太夫

豐竹道太夫

豐竹巴磨太夫

豐竹小嶋太夫
是より字取を更門人

豐竹為太夫

豐竹若尾太夫
是より字取を更門人

豐竹多賀太夫

豐竹徳太夫

豐竹登勢太夫

豐竹鹿太夫

豐竹登名太夫

豊竹數馬太夫くろま

豊竹志賀太夫しげ

是より後筋をま門人

豊竹浪太夫なみ

豊竹卷太夫まき

豊竹氏太夫うぢ

二代目若太夫門人
初代氏太夫

豊竹源太夫げん

竹本長門太夫ながと

是より以下之組内迄太夫大和掾門人なり
多筋混乱とるゆゑ爰に別記と

竹本千賀太夫ちが

京

竹本春太夫はる

初代春美から門人奥に別記と

竹本喜代太夫きよ

京

竹本文字太夫もじ

竹本内匠太夫

二代目之雛太夫改
久留門と云

竹本式太夫

京祿屋と云

竹本綱太夫

京式太夫門人の雛と云

竹本綱太夫

是より下猪熊屋太夫門人あり

三代目よりあめやといふ京都宇治
十加老夫歴まで二世代浄より七勤も三綱翁と改

竹本橋太夫

竹本津賀太夫

伏見納屋徒と云

竹本津太夫

是より津賀をまゝ門人

竹本津多太夫

竹本津六太夫

竹本桐太夫

是より以下あめや屋をまゝ門人

竹本阿蘇太夫

竹本門太夫

江戸

竹本綱太夫

四代目之村を改

文字を更改

竹本氏太夫

竹本縮太夫

に戸

竹本壽太夫

竹本伊勢太夫

房を更改

竹本濱太夫

竹本織太夫

竹本律太夫

是より以下氏を改門人

竹本春太夫

さの改文字太夫改

竹本見代太夫

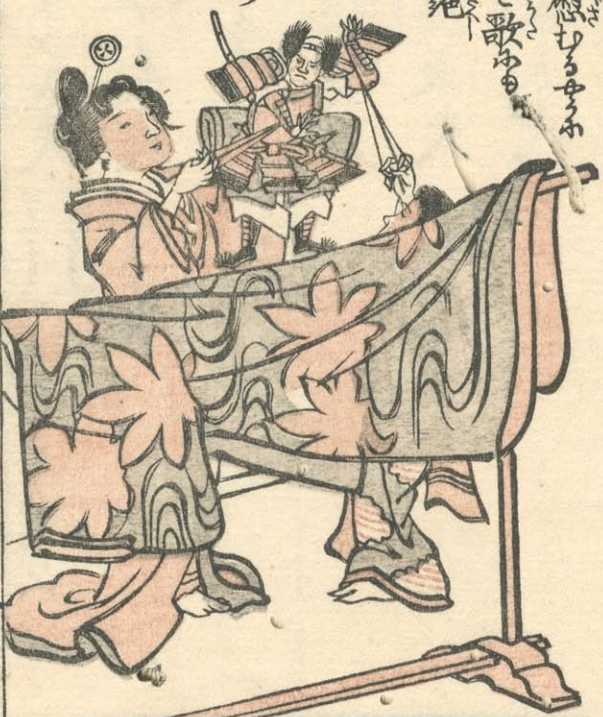
竹本越路太夫

竹本和信太夫

操王土偶の起源八棋州西の宮の
 百太夫とらふ者蛭子太神宮の
 神託因う土偶と造る
 年の始小諸方小到王人の
 門小是成乘廻と是と
 傀儡師とも又主偶廻とゆりり
 是人形はの始王方り是より
 傀儡師西の宮より出る事
 然小何世の程より江口神寄



室積まの遊女傀儡師小做
 土偶と廻一客と慰むる事
 あり是と傀儡をと歌ゆも
 トラを後小其技絶
 とも猶も歌の題
 小傀儡と出
 遊女の通稱とまきり



竹本むろ太夫

是より以下四代目迄を改

竹本むろ太夫

都を改

竹本むろ太夫

竹本真嶋太夫

竹本淀太夫

竹本家太夫

竹本津多太夫

竹本百合太夫

竹本豊太夫

早より下河橋太夫の人

竹本叶太夫

竹本喜志太夫

竹本千賀太夫

是下り下之四郎内通を夫門之

竹本雛太夫

多賀を更改

竹本頼母太夫

合名更改

竹本長門太夫

とつを

竹本内通太夫

翁を更改陸を夫又改

陸奥茂太夫

翁根を更改

竹本浪太夫

陸奥茂太夫

標を更改姓名知録

陸奥三尾太夫

陸奥廉太夫

○竹本筆太夫

是より以下初代春を主人の度別記を江戸初代筆を主人

竹本咲太夫

悟

竹本雛太夫

上町

竹本深太夫

悟候を主人の江戸日記
全を主人改在を主人と云

竹本春太夫

字を主人改

竹本淀太夫

竹本嘉太夫

竹本岡太夫

字を主人
江戸

竹本陸奥太夫

是より竹岡を主人

竹本萩太夫

竹本艶太夫

竹本登茂太夫

竹本深太夫

江戸
多摩川保土門人梶を更改

竹本長門太夫

江戸
日上よりけり口松屋

竹本由良太夫

江戸
多摩川保土門人

竹本万太夫

竹本

竹本登茂太夫

竹本喜代太夫

竹本利津太夫

竹本梶太夫

江戸保土門人
多摩川更改

竹本内通太夫

森を更改

竹本守太夫

竹本い太夫

竹本梶の太夫

美梶をまゝに改めり

竹本ます増太夫

竹本うらま梶間太夫

○豊竹ふゆ筆太夫

先祖筆をまゝに改めり

○豊竹ます拵太夫

江戸紀勢屋の先祖筆拵をまゝに改めり

豊竹伊勢^{いせ}大夫
豊竹^{とよたけ}宮戸^{みやと}大夫

浄瑠璃景園卷之中畢

